

差別と闘うのは誰？

～取材を通じて部落差別を考える～

部落差別は現在においてもなお存在する重大な人権問題であり、正しい理解を持たなければならない問題です。本講演会では、長野県長野市で起こった差別事件の取材を通じて分かった部落差別の現状について、新聞記者の視点から分かりやすく解説するとともに、部落差別は誰の問題なのか、今なお残る問題にどのように取り組んでいくべきなのかを鋭く問いかけます。

講師

松沢 佳苗 さん

(信濃毎日新聞 長野本社報道部 記者)



◆プロフィール◆

報道記者。長野県長野市で起こった差別事件取材し、2021年6月に信濃毎日新聞にて連載記事（「棘刺さったまま 今ここにある差別」）を掲載。多くの反響を呼んだ。その後も人権問題に関する取材を続けるとともに、各地で講演活動を行う。

日時

6/13 (土) 14:00～15:30

会場

ソレイユプラザなごや研修室

対象

名古屋市内在住・在勤・在学の方

定員

72 名(定員を超えた場合は抽選)

申込期限

5/22(金)

(事前申込制)

申込方法

電話・FAX・電子申請にてお申し込みください。
窓口（9-17時）でも申し込みを受け付けております。
※休館日：月曜日（休日の場合はその直後の平日）

電話



052-684-7017

FAX



052-684-7018

電子申請



6/13（土）参加申込書

申込期限 5/22（金）

ふりがな 名前	※複数人での申し込みの場合は、電話または電子申請サービスをご利用ください		
住所	〒		
電話番号	TEL		
通学・通勤先の 所在地の区名	※市外にお住まいの方のみご記入ください 区		

参加いただける方には、参加証（はがき・メール）を

6/5（金）

までにお送りします。

入場時に参加証を（はがき・メール）を確認させていただきますので、当日は参加証をお持ちの上、ご参加ください。
※電子申請でお申込みの方には、メールにて、その他の方法でお申込みの方には、はがきにて送付させていただきます。

ご記入いただいた事項は、本セミナーの運営を目的として使用し、他の目的で使用することはございません。

◆難聴者用ヒアリンググループシステム対応◆

ヒアリンググループとは、難聴者や高齢者など、広い会場で音声を正確に聞くことが苦手な方向けに、補聴器による聞こえ方をサポートするシステムです。※ご利用を希望される場合は、申込みの際にお申し出下さい。



なごや人権啓発センター

ソレイユプラザなごや

名古屋市中区栄一丁目23-13伏見ライフプラザ12階

地下鉄 伏見駅 6番出口より 南へ徒歩7分

※駐車場・駐輪場はございませんので、会場へは公共交通機関をご利用ください。

会場

問合せ

TEL:052-684-7017 FAX:052-684-7018

E-mail:a6847017@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

主催

名古屋市、名古屋市教育委員会



休館日：月曜日（休日の場合はその直後の平日）



(旧:Twitter)



ソレイユプラザなごや公式



Website



ソレイユプラザなごや公式